



議会だより

令和3年2月1日



1年間の無病息災を願って(西水沼地区どんど焼き)

主 な 内 容

	ページ
12月定例会の概要.....	2~4
一般質問.....	5~8
聲<こえ>私のいいたいこと.....	9
議会日誌・研修報告・編集室.....	10

□編集/芳賀町議会広報常任委員会

□発行/芳賀町議会

〒321-3392 栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井1020

電話 028(677)6023 FAX 028(677)6057

芳賀町議会ホームページ

<http://www.town.tochigi-haga.lg.jp/menu/torikumi/gikai/index.html>

12議案を可決



令和2年 第9回 芳賀町議会 定例会

定例会の概要

令和2年第9回芳賀町議会定例会が11月30日から12月3日までの4日間の会期で開催されました。

第1日目は全議案を上程し、町長から提案理由の説明を受けました。一部議案の質疑・討論・採決と、発議案件の質疑・討論・採決を行いました。

一般質問は第3日目の12月2日に行われ、3人の議員が町政について質問しました。

第4日目は、第1日目に採決した案件を除く全ての議案の質疑・討論・採決と追加の発議案件の質疑・討論・採決、各常任委員会の事務調査報告を行い閉会しました。



条例改正

□芳賀町長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

令和2年人事院勧告に伴う特別職の国家公務員の給与改定に準じて、期末手当の令和2年12月期の支給月数を0.05月分引き下げ、令和3年4月からは、この引き下げ分を0.05月ずつ6月期と12月期に割り振るため改正するもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町職員の給与に関する条例及び芳賀町一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について

令和2年人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定に

準じて、期末手当の令和2年12月期の支給月数を0.05月分引き下げ、令和3年4月からは、この引き下げ分を0.05月ずつ6月期と12月期に割り振るため改正するもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町公園設置条例の一部改正について

祖陽が丘住宅団地内に整備した公園を「祖陽が丘公園」として追加するため改正するもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町国民健康保険税条例の一部改正について

地方税法施行令の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。

主な改正点は、低所得者の国民健康保険税の軽減措

置について、対象となる世帯の軽減判定所得基準の引き上げを行うもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

□芳賀町都市計画税条例の一部改正について

近隣自治体の都市計画税の課税状況や現在の社会経済状況を鑑み、令和3年度においても、引き続き、都市計画税の税率を100分の0.2とするため、条例の一部を改正するもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

指定

□指定管理者の指定について(芳賀町B&G海洋センター)

令和3年3月31日をもって期間満了を迎える芳賀町

B&G海洋センターの指定管理者を引き続き、指定するもの。

○指定管理者
株式会社日本水泳振興会
代表取締役社長 坂元 要

○指定期間
令和3年4月1日～令和8年3月31日(5年間)

【質疑】北條勲議員
(討論なし、原案可決)

補正予算

□令和2年度芳賀町一般会計補正予算(第8号)

総額に564万円を追加し、予算総額を122億4208万7千円とするもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

□令和2年度芳賀町国民健康保険特別会計補正予算

(第3号)
総額に77万円を追加し、予算総額を19億1829万円とするもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

□令和2年度芳賀町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

総額に55万円を追加し、予算総額を1億7225万円とするもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

□令和2年度芳賀町介護保険特別会計特別会計補正予算(第3号)

保険事業勘定の総額に224万5千円を追加し、予算総額を15億4165万円とするもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

条例改正・補正予算など

発議

□議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

令和2年人事院勧告に伴う国の特別職の職員の給与に関する法律の改定に伴い、議会の議員の期末手当についても、12月期の支給割合を05月分引き下げ、令和3年4月からは、この引き下げ分を02月ずつ6月期と12月期に割り振るために改正するもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

□防災・減災、国土強靱化対策の推進を求める意見書の提出について

社会資本の整備などに関する、予算枠の拡大と確保を求める意見書を国に提出するもの。

(質疑・討論なし、原案可決)

賛否の公表

議案番号	第63号
議案名	指定管理者の指定について(芳賀町B&G海洋センター)
採決年月日	12月3日
中村由美子	○
有坂 隆志	○
江間田信一	○
山口菊一郎	○
岡田 年弘	○
大根田周平	○
大根田 弘	○
北條 勲	×
小林 一男	○
石川 保	○
小林 俊夫	○
岩村 治雄	○
小林 隆志	○
賛成	12
反対	1
採決結果	賛成多数(可決)

○：賛成 ×：反対
※小林信二議員は議長のため裁決に
加わりません

令和2年度芳賀町一般会計補正予算(第8号)の主な歳入歳出

※色付きは新型コロナウイルス感染症対策のもの

歳入

項目	補正額
国庫支出金	60万円
地方創生臨時交付金	110万2千円
県支出金	30万円
重度心身障害者医療費補助金	87万5千円
強い農業・担い手づくり総合支援交付金	750万円
新型コロナウイルス感染症の対策に向けた支援金	150万円
寄付金	50万円
一般寄付金	50万円
奨学寄附金	50万円
繰入金	△743万6千円
財政調整基金	

歳出

項目	補正額
総務費	100万円
発送件数の増加に伴う郵便料	40万円
役場庁舎の新型コロナウイルス感染症対策用消耗品	107万3千円
民生費	295万円
システム改修に要する介護保険特別会計への繰入金	
申請件数の増加に伴う重度心身障害者医療費及び自立支援医療費の扶助費	
衛生費	37万4千円
子育て世代へのスマートフォンを利用したオンライン相談の受付や育児情報の配信などに必要なシステム初期設定及び使用料	42万9千円
養育医療費返還金(令和元年度精算)	39万5千円
母子保健衛生費返還金(令和元年度精算)	
農林水産業費	750万円
本年7月8日の突風等によって被災した農業施設に対する強い農業・担い手づくり総合支援交付金事業費補助金	
温泉センター給水ポンプの故障に伴う交換工事及び設計業務費	247万5千円
商工費	165万5千円
防犯対策の強化として、ふるさと交流体験センターの防犯カメラ設置工事及び設計業務費	
土木費	165万円
新型コロナウイルス感染症などの影響により利用料収入が減少したひばりタクシー運営委託費	
教育費	4万8千円
総合情報館のサーマルカメラ増設に伴う機器リース料	28万円
総合情報館の空気清浄機購入費	

※他に、人事院勧告及び人事異動に伴う補正は、2,476万2千円の減で各款に増減額を計上

財産の取得

□財産の取得について(芳賀町立小中学校GIGAスクール構想に係る学習情報端末等の購入)

○契約金額

6841万1200円

○契約相手方

栃木県宇都宮市中今泉3丁目1番13号

富士電機ITソリューション株式会社北関東支店

支店長 菊川 洋一氏

支店長 山口菊一郎議員、

石川保議員

(討論なし、原案可決)

(討論なし、原案可決)

令和2年
第8回
芳賀町議会
臨時会
11月9日



議会閉会中の所管事務調査



総務・教育民生・産業建設常任委員会は、所管する事務について自主的な調査を行い、12月議会に調査結果を報告しました。

総務常任委員会

調査事項 道路交通環境の整備対策について

調査の目的 当町における交通事故は、依然として発生している。交通事故を防止するためには、注意喚起の看板、信号機や指示標識の設置、通学路周辺におけるゾーン30の指定等が極めて重要であることから、町執行部、警察、関係団体等と協働で事故防止策を調査研究する。

行政視察 真岡市高田新町

調査の意見と提言

交通弱者である児童・生徒・高齢者等の交通事故を防止するためには、町内の保育園、幼稚園、小・中学校の周辺区域における、キッズゾーン、スクールゾーンの設定、ゾーン30の指定を講じる等の対策の他に、信号機や指示標識の設置、注意喚起の看板、路面の彩色による視覚効果等が有効であると考察する。

当町においては、交通管理者である警察や道路管理者の町執行機関、関係団体等が連携し、交通事故防止策を構築して安全・安心な道路交通環境の整備を推進されたい。

教育民生常任委員会

調査事項 学習者用端末の活用方法について

調査の目的 文部科学省においてGIGAスクール構想の加速による学びの保障、災害や感染症発生等による学校の臨時休業等緊急時においても、ICTの活用により全ての子ども達の学びを保障できる環境整備を推進している。当町の教育現場において、GIGAスクール構想で整備される機材の利活用をどう進めるか調査研究する。

行政視察 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

調査の意見と提言

ICTを利用する教育では電子黒板やタブレットに映し出された動画や画像図形などを共有した授業が可能となる上、個人の学習への取組みを細かく把握し活用する事が可能となる。しかし、機能の充実したソフトウェアに対し、学校現場ではまだ十分なスキルを持った教職員は少ない。教職員の負担増や教職員レベルにばらつきが出ないようICT教育に精通した人材や業者にサポートを依頼し、早期に教職員の指導力向上に努められたい。

産業建設常任委員会

調査事項 地区計画の推進について

調査の目的 振興計画に基づく地区計画が推進されているが、地権者も含め地元住民同意の取りまとめ等、図面化に向けた進め方について調査研究する。

行政視察 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

調査の意見と提言

地区計画は地域が主体でまちづくりの立案、検討し進めるのが基本であり、地域全体の意見統一が重要となる。計画立案においては住民の合意に基づいて地区特性にふさわしいまちづくりを誘導し、それらに向け特性、実情に合わせたきめ細かなルール作りが必要となる。市街化調整区域における地区計画推進においては農用地等も混在し地域住民、地権者を含め、将来の目標とする地域のまちづくりに向け十分に話し合い合意のもと進めることが重要と思われる。地区計画は、長期にわたる事業となることが予想されるが、人口減少対策、地域コミュニティの維持等早急な対策が必要であり、町を含め関係機関一体となり、スピード感を持って進められたい。

※各委員会の所管に関する事務

総務常任委員会……総務課・企画課・税務課・会計課・議会事務局・監査委員・選挙管理委員会に関する事務
教育民生常任委員会…住民課・健康福祉課・子育て支援課・環境対策課・学校教育課・生涯学習課に関する事務
産業建設常任委員会…農政課・商工観光課・建設課・都市計画課に関する事務

ここが聞きたい 3人の議員が一般質問

一般
質問

第3日目に一般質問が行われ、3人の議員が町政について質問しました。



北條 勲 議員 (6ページ)

① プラごみゼロ対策について



大根田 周平 議員 (7ページ)

① 定住促進に伴う土地利用の見直し策について



小林 一男 議員 (8ページ)

① 外来生物による農産物被害防止について

次回の定例会は
3月2日からの予定です。

ただ今、多人数の傍聴受け入れは自粛
させていただいております。
議会は、はがチャンネルでも放送します。

放送時間

会議当日 午後8時から
再放送 翌日の午後2時から



一般質問とは



一般質問は、定例会において行われ、議員が町の
行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、
所信の表明を求めるものです。質問する議員も、受
ける執行機関もともに十分な準備が必要なことから、
通告制とされています。

質問時間は、1人につき質問・答弁を含め60分以
内とされていますが、今回は新型コロナウイルス感染症予防
のため、30分以内で行いました。

北條勲が問う プラごみゼロ対策について



問 プラスチック製品は日常生活に不可欠な素材だが、不法に捨てられたプラごみが海に流れると回収困難になり、海洋汚染が問題になっている。次の2点について問う。

①学校給食のプラスチック製品の削減対策は。

②町内一斉に実施されるクリーン芳賀の日にプラごみゼロの清掃活動として、未来を担う児童生徒が参加できないか。

答 教育長 ①給食の牛乳については、紙パックは洗って資源ごみ、包装のビニールはプラごみ、ストローは可燃ごみに分別してあります。プラスチックストローは取り扱いが簡単で衛生的でコスト的にも負担が少なく有効な方法と認識しています。ストローを使用しない方法として、直接口をつけて飲むタイプが考えられます。今年の6月に県と牛乳普及協会が牛乳供給事業者に説明と調整を行ったようですが、様々な意見が出され採用についてはコスト的な問題が大きく、県は引き続き対応を検討することです。その他のトレイや箸については使用可能なら何回も再利用します。

②クリーン芳賀の日は、児童生徒の参加は、平成25年度から30年度までは学校を通じ文書を各家庭に配布してまいりました。しかし、多面的機能支払交付金事業と重なり安全管理に不安がある地域から相談があり、関係各課で協議した結果、平成31年度から参加は拒まないが積極的に推奨しない対応に変更した経緯があることから、地域の判断に委ねています。しかしながら、ごみ拾い等の環境保全活動は郷土愛を育成する大切な活動と認識していますので、何らかの形で参加できるように関係各団体と調整を図ります。

問 栃木からの森里川湖^{もりさとがわ}プラごみゼロ宣言の町学校給食で行動とは何か。

答 学校教育課長 牛乳パックを内部で検討した結果、今の代替えは難しいとの結論です。県の動きを注視し検討します。

問 問伐材を活用した世界で初めて開発・量産化に成功したカナナ削りの木のストローが地球環境の農林水産大臣賞を受賞した。町内の問伐材を利用すれば森林が持つ洪水、山崩れ、地球温暖化防止の機能が発揮されると思うが。

答 学校教育課長 今年度中には関係各所と協議を行い、調整がつけば最短で来春のクリーン芳賀の日からになると思います。

答 学校教育課長 牛乳パックのストローの穴の大きさに変更を考えたが難しいと思います。

問 児童生徒の清掃活動は何らかの形で参加するとの答弁があったが目処は。

答 学校教育課長 今年度中には関係各所と協議を行い、調整がつけば最短で来春のクリーン芳賀の日からになると思います。



▲役場1階に展示してあるプラスチック代替商品

小林一男が問う
外来生物による
農産物被害防止について



近年、当町特産物の梨やイチゴにおいてハクビシンによる被害が激増している。また、バラ科植物に寄生するクビアカツヤカミキリも確認されている。しかし、その対策は農家に任されており、被害の増加とともに負担が増している。近年、アライグマも生息域を当町まで拡大しており、その雑食性と凶暴性による被害が危惧されている。人間によって持ち込まれた外来生物ではあるが、その対処について町全体で取り組まなければならない状況になっていると思われる。駆除とともに、定住しない環境づくりについて伺う。

問 ハクビシンの定着を防ぐ対策は。

答 町長 農作物の残りかすやペットの食べ残しを放置しない、夜間に生ゴミを出しておかないなどを積極的に周知していきます。

問 近年、柿を放置している状況を目にする、ハクビシンの餌になっていると思われる。柿の木の適切な処分並びに不要な木を切るなどの対策を周知できないか。

答 農政課長 柿を含めた取り残し果実の処分を周知していきます。

問 ハクビシンやアライグマの駆除について

答 町長 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法

律に基づき、野生生物を勝手に捕獲してはならないとの原則があります。その上で、農作物に被害を与えるハクビシンなどは、狩猟鳥獣に指定されており、許可を受けてわなによる駆除を行うことができます。町では捕獲のための貸し出しを行っており、有効活用の周知をしていきます。特定外来生物に指定されているアライグマについては、捕獲した場合も運搬が原則禁止されているので農政課が直接対応します。

問 町にアライグマの生息情報はあるのか。

答 環境対策課長 市貝町と芳賀町にわたるメガソーラー設置のために、平成29年に業者が行った環境アセスメント（環境影響評価）の中でカメラに写っていたという報告を受けています。

問 町の貸し出し駆除わなの状況は。

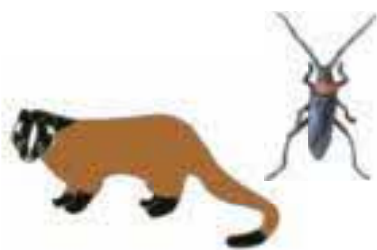
答 農政課長 県の貸与により3台保有しています。昨年度は、7件の貸し出しで捕獲2件でした。

問 クビアカツヤカミキリ侵入防止について

答 町長 本県では県南で被害が確認されています。主に桜、桃、梅などのバラ科を中心に幼虫が食害し、果樹や生態系に被害が及ぶ危険性があります。県や他市町と連携しながら侵入防止と被害拡大防止に取り組めます。

問 小山市では、クビアカツヤカミキリを10匹捕まえて市役所に持って行くと奨励金500円が交付される。早期発見には大変有効な施策だと思いが当町でも導入できないか。

答 農政課長 町民に興味を持っていただき害虫の存在を知っていたいただくことは大変重要だと思います。監視ポイントを設けて被害対策に結びつけていくと考えていますが、被害が拡大するようなら提案の制度の検討もしていきます。



▲左：ハクビシン 右：クビアカツヤカミキリ

いながわ さとみ
稲川 聡美さん
(下延生)

芳賀町に生まれて思う事

私の幼い頃は、自ら進んで人前に出るような子どもではありませんでした。小学校で櫻井先生に担任を受け持っていただいたおかげで、前よりも積極的に行動ができるようになりました。中学校・高校の吹奏楽部では部長も経験させていただき、辛く苦しいこともありましたが、いつも支えてくれた先生や友人・家族がいて充実した生活を送ることができました。

夏のコンクールが近づく中、町民会館の素晴らしい環境で練習させていただいた事、友人と情報館で試験勉強や課題に励んだ事も懐かしい思い出です。人に温かく環境が整っている芳賀町が私は大好きです。

これから先、社会人になった時に、少しでもこの大好きな故郷に恩返しができる生き方をしたいと考えています。これからも子どもたちに寄り添い、味方である芳賀町でいてください。

おおつ けいご
大谷津 佳吾さん
(芳志戸)

遠くて近いみんなへ

我々新成人は、狂乱の時代の真っ只中に成人の日を迎えることとなり、多くの方が期待していた日とは異なる形だったのではないかと思います。20歳という節目の年に新型コロナウイルスが蔓延してしまったことは誠に残念なことです。されど我々新成人は、スマートフォンやPCによって連絡を取り合い、少なくとも私は友人の無事を確認でき安心しました。会えずとも昔と変わらぬ友人がどこかで頑張っているということは喜ばしいことです。そして皮肉にも、ウイルスのおかげで故郷の存在がいかに大きな心の支えであったか気づかされました。成人式は中止となってしまいましたが、いつかまた会える日を胸に、私は今日を生き抜こうと思います。目に見えない敵などに負けず、どうか皆さまも無事でいてください。

てつか ゆうき
手塚 優希さん
(西高橋)

ふるさと芳賀町

今年は例年と異なり大変な時期になっていますが、こうして元気に成人の日を迎えられたのは家族、地域の皆さま、今まで支えてくださった皆さまのお陰だと思います。この場をお借りして心より感謝申し上げます。

最近は暗い話ばかりを耳にしますが、私のまわりではよく嬉しい話を聞きます。大学、専門学校などが理由で芳賀町を離れ生活している友人が、早く芳賀町に戻りたいと言っています。その話を聞いてとても嬉しく思いますし、住み心地のよい町なのだなど実感します。芳賀町は、地域のつながり、人と人のつながりがとても強いと思います。多くの方が助け合い支えあっていることを私も社会人になり改めて感じました。

これからは私たちも芳賀町、地域の方々を支える側となり、皆さまと一緒によりよい芳賀町にしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

議会日誌

11月

- 5日・芳賀郡市町議会議員自治研修会
- 9日・第8回芳賀町議会臨時会
 - ・議員全員協議会
 - ・総務常任委員会
 - ・教育民生常任委員会
 - ・産業建設常任委員会
- 10日・栃木県町村議会議員研修会
- 18日・議会運営委員会
 - ・議員全員協議会
- 19日・例月現金出納検査
 - ・芳賀中部上水道企業団例月出納検査
- 20日・芳賀郡市町議長大会議
- 30日・第9回芳賀町議会定例会（～3日）
 - ・議員全員協議会
 - ・議会運営委員会
 - ・産業建設常任委員会
 - ・広報常任委員会
 - ・芳賀地区広域行政事務組合臨時会

12月

- 4日・町社会福祉協議会表彰式
- 15日・芳賀中部上水道企業団50周年記念式典
- 18日・例月現金出納検査
 - ・芳賀中部上水道企業団例月出納検査
- 24日・芳賀地区広域行政事務組合議会定例会

1月

- 4日・御用始め式
- 15日・議会広報常任委員会
- 21日・例月現金出納検査
- 22日・芳賀中部上水道企業団例月出納検査
 - ・議員全員協議会
 - ・議会広報常任委員会

令和2年第9回芳賀町議会定例会において議員発議により、防災・減災、国土強靱化対策の推進を求める意見書を議決しました。その内容については、数十年、百年に一度といわれる大規模災害が、毎年のように発生しており、本県においても東日本大震災や平成27年9月関東・東北豪雨、さらには令和元年東日本台風など、度重なる災害により多くの尊い命が犠牲になるとともに貴重な財産が失われ、未だ復

編集室

旧・復興の途上にあります。「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に引き続き、政府は令和2年12月11日、令和3年～7年度を期間とする「国土強靱化5か年加速化対策」を閣議決定しました。災害に強い地域づくりになるよう期待したいと思います。

（委員長 岡田 年弘）
■議会広報常任委員会

- 委員長 岡田 年弘
- 副委員長 山口 菊一郎
- 委員 江間田 信一
- 委員 小林 信二
- 委員 小林 俊夫

今月の表紙



1月9日に西水沼地内でどんど焼きが行われました。厳寒ながら晴天の下、勢いよく燃える炎に無病息災とコロナ感染症の早期終息などを願っていました。小正月の行事としてこれからもずっと伝承されていくといいですね。

研修報告

芳賀郡市町議会議員自治研修会

11月5日、真岡市いちごホールで芳賀郡市町議会議員自治研修会が行われました。

講師は、前高知県知事の橋本大二郎氏で「地域自立型の国づくり」というテーマで講演を聴きました。



栃木県町村議会議員研修会

11月10日、県総合文化センターで栃木県町村議会議員研修会が行われました。

講師は、宇都宮大学地域デザイン科学部准教授の三田妃路佳氏と順天堂大学医学部免疫学特任教授、順天堂大学大学院医学研究科アトピー疾患研究センター長の奥村康氏で、三田氏から「若者の政治参加の意味と現実」、奥村氏から「不良長寿のすすめ」というテーマで講演を聴きました。



▲コロナ終息を祈願し打ち上げられたサプライズ花火